

① こうざき 議会だより

2026
第147号
8月1日

発行・神崎町議会 編集・議会広報編集特別委員会 ☎289-0292 千葉県香取郡神崎町神崎本宿163 ☎0478 (72) 2115



神崎小学校



米沢小学校

小学生が梅干し仕込みを体験

来年の神崎発酵マラソンのランナーに振る舞うための梅干しを町内2校の小学生が手作業で仕込みました。

第3回定例会・・・P2
意見書・・・P5

一般質問・・・P7
議会の動きなど・・・P12

議会本会議の録画映像配信始めました。 <https://kozaki-town.stream.jfit.co.jp/>

令和8年第3回定例会

一般会計5160万円の 補正予算など可決

第3回定例会を、6月11日、12日の2日間開催しました。会議の冒頭、今年度採用となった7名の新入職員紹介の後、椿町長が町政についての行政報告を述べました。

会議では、専決処分の承認、工事請負契約の締結、一般会計補正予算（第1号）、介護保険事業特別会計補正予算（第2号）が審議され、原案のとおり承認、可決されました。また、教育関係の請願2件が採択となり、議員提出発議案で意見書2件が審議され、すべて可決されました。一般質問は、5名の議員から発酵マラソンや入札状況など、行政全般について活発な議論が交わされました。

議案等の概要

◎専決処分の承認（神崎町 国民健康保険税条例の 部改正）

地方税法等の改正に伴う関係条例の改正を行うもので、国民健康保険税課税限度額の引き上げ及び国民健康保険税減額措置に係る軽減判定所得の基準額の改正

をするものです。改正の内容は、国民健康保険税額（医療給付費分）に係る課税限度額を現行の66万円から67万円に改めます。

◎専決処分の承認（神崎町 税条例の一部改正）

環境性能割は、令和元年10月1日から導入されたもので、消費税率が8%から10%へ引き上げられた際、

それまでであった「自動車取得税」が廃止され、代わりに燃費性能に応じて課税されるようになったものです。この環境性能割が本年3月31日をもって廃止されたことにより、地方税法等の改正に伴う関係条例の改正を行うもので、見出し及び条文にある表記の改正をします。

◎工事請負契約の締結

令和8年5月19日に入札が執行された「神崎ふれあいプラザ事務室等空調設備改修工事」の予定価格が5000万円を超えることから、議会の議決を求めるものです。工事の概要は、神崎ふれあいプラザ文化ホールの事務室等のエアコンの室外機13台、室内機33台及び集中コントローラースイッチ1個の更新工事となります。

◎令和8年度神崎町一般会 計補正予算（第1号）

既定予算に、1400万円を増額し、歳入歳出予算の総額を31億2400万円

とするものです。歳出の主な内容は、省エネ家電製品普及促進事業として省エネ家電への買い替え補助として710万円を計上しました。新規事業として電子回覧板導入業務に係る委託料等として135万3千円を計上しました。歳入の主なものは、地方創生臨時交付金、スポーツ振興くじ助成金等です。

◎令和8年度神崎町介護保 険事業特別会計補正予算 （第1号）

既定予算に、20万円を増額し、歳入歳出予算の総額を7億1420万円とするものです。増額の内容は、事業所台帳管理システム並びに介護保険システム改修委託料です。

◎（追加議案） 令和8年度 神崎町一般会計補正予算 （第2号）

既定予算に、5160万円を増額し、歳入歳出予算の総額を31億7560万円とするものです。増額の内

容は、神崎小学校において校舎空調設備が落雷により故障したため、工事実施までの暑さ対策としてのスポットクーラーの賃借料、夏休み期間中に実施する校舎空調設備改修工事にかかる費用となります。財源は、公共施設整備基金からの繰入となります。



採決の様子

町長行政報告（要旨）

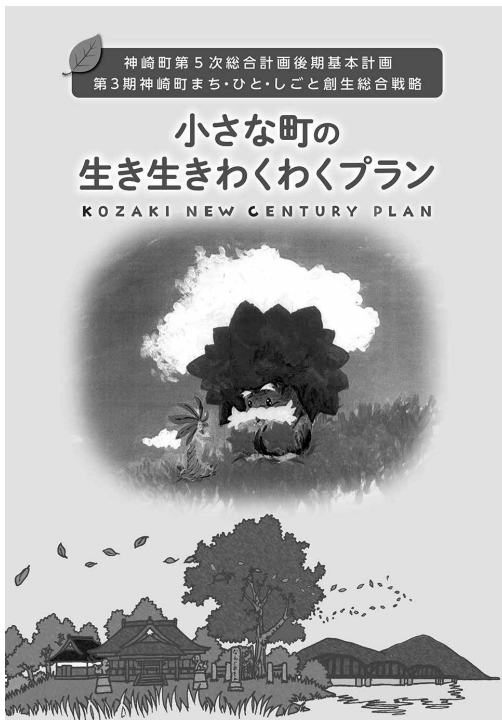


椿 町長

警戒レベルの改正について、5月29日から防災気象情報の名前と仕組みが大きく変わり、これまで「大雨警報」や「土砂災害警戒情報」など、名前だけではどのくらいの危険度が分かりにくかった問題を解消するため、すべての情報名に5段階の警戒レベルが直接つくようになり、直感的に行動できるよう

うに整理されました。今回の改定で最も重要なのは全員が避難する警戒レベル4に相当する「危険警報」が設定されたことです。今後、それらの情報について表示いたしました紙媒体のハザードマップを、各家庭に配布しますので役立てていただけたらと考えます。

人口減少や担い手不足、激甚化する自然災害への対応、地域コミュニティの変化など、町の将来に関わる様々な課題が顕在化している状況を踏まえ、今後5年間のまちづくりの方向性を示す「神崎町第5次総合計



後期基本計画

画「後期基本計画」を令和8年3月に策定いたしました。町の最重要課題である人口減少に対応するため「第3期神崎町まち・ひと・しごと総合戦略」と一体的に策定し、若者・子育て世帯の定住促進や地域産業の振興、交流人口の拡大など、町の将来を支える取り組みを総合的に推進します。

5月8日から12日の5日間、特定健診を実施しました。健診は被保険者の健康の保持増進を目的としており、今回から町で進めているDX（デジタル化）の取組の一貫としてライン予約を取り入れました。

国が実施している（仮称）圏央道神崎パーキングエリアの整備について、圏央道4車線化と併せたランプの造成工事が行われており、パーキングエリア本体に関しては、既にネクスコ東日本に工事が移管されており、順調に施工が進んでいる状況です。道の駅改修工事では、駐車場の舗装をはじめとした土木工事については5月末に完

了し、建築関係は発酵市場棟の解体工事が終了し、新発酵市場棟の建築に向けた準備工事は完了間近となりました。

新発酵市場棟新築工事については、国の地域未来交付金が採択となり、町の持ち出しが軽減される状況となり、入札は6月25日に執行予定であり、予定価格を公表のうえ、公告を行いましたので、応札があるものと期待しております。

物価高騰に対する生活支援策として、65歳以上の高齢者を対象とした「キラリ人生応援券」事業の最終の利用状況は、97・7%（約2016万円）となりました。また、全町民一人あたり1万円の商品券配布事業では、券の名前を「発酵の里こうざき みんなの笑顔応援券」とし、3月中旬に発送したところです。

去る3月15日に「発酵の里こうざき 酒蔵まつり」を開催し、今年も晴天にも恵まれ、酒蔵と歩行者天国とした国道・町道には200

を越える出店が軒を並べ、酒蔵の見学や試飲・ステージイベントなどが催され、沿道では前に進むことが難しいほどの大変な賑わいでした。4月29日には河川敷まつりを「こうざき舟着場」周辺を会場として開催し、昨年合併70周年記念として、「神東ふれあい橋」の県境で開催した綱引き大会が大好評であったことから、本年度も同様に開催し、「茨城ゴールデンゴールズ」女子チームを含む10チームが対戦しました。綱引きのほかに、キックンカーや高校生バンドステージ、舟運体験・火渡り修行も行われました。

主要事業の町道3路線では、成田神崎線では既に延長約460mの舗装準備工に着手しており、去る6月9日に入札が執行され、歩車道境界ブロックと路盤工についても契約を締結しました。神宿松崎線では、難航していた休眠抵当の抹消手続に目途がつきはじめたことから、全筆買収に向けた用地の取得を引き続き進め

たいと考えます。毛成堀籠線では、毛成橋の架け替え工事の一般競争入札が不調となったことに伴い、杭打機の小型化及び搬入経路の再検討を実施し、5月26日に橋梁下部工の公告を行ったところ。事業者が敬遠していた杭打機搬入の問題解決と、予定価格も公表したことから、入札成立を期待します。

DX推進及び保護者の利便性向上を図るため、「学童保育所保育料」を現金支払いからコンビニ決済及び口座引き落としによる支払いができる「スクペイ」を導入し、今後もDXの推進に向けた取組を検討・実施します。また、乳児等通園支援事業（こども誰でも通園的）が本年4月から全国的にスタートし、5月末現在で町では3名の登録がありますが、今後も引き続き事業を推進します。

ランナーのエントリーがあり、当日は2373名のランナーが神崎のまちを駆け抜きました。今年も交通量の多い大通りの交通規制の影響を少なくするため、コースを見直し、成功裏に終了することができました。町民の皆様、また町内各事業所及び各種団体の皆様、ボランティアの皆様のご支援、ご協力の賜物と思っております。町内小中学生を無料にしたため、参加者も大幅に増え、町内の家族連れの姿も近年になく多く、町民の方々にも楽しんでいただけたのではないのでしょうか。参加者からは「沿道からの地元の方の声援が温かい。」「町を挙げての大会で地元の方の熱意を感じる。」などのお言葉を多数頂戴し、神崎町の良さをわかっていただけたと感じています。

台湾の民生国民小学の児童の皆さんが5月21日と22日に神崎・米沢小学校に来校され、歓迎式典では記念品交換やお互いの発表を披露しました。互いの文化に



健康マージャン教室

触れながら、心温まる素晴らしい交流を行うことができました。

趣味教養講座や体験教室では、今年度から陶芸教室や着物リメイク教室、健康マージャン教室、わくわく親子教室といった新規事業を開始し、生涯教育の充実を図りました。いずれの事業も参加者からは好評で、既存の事業についても見直しをしながら更なる充実を図っていきます。

一般会計補正予算（第1号）の概要（歳出）

（1万円未満四捨五入）

会計名	補正額	補正の主な内容
一般会計 （第1号）	1,400万円	・電子回覧板導入業務委託料
		135万円
		・住民記録改正システム改修委託料
		10万円
		・省エネ家電製品普及促進事業
		710万円
		・防災総務費（災害対策用備品）
		182万円
		・神崎中学校施設改修事業
		247万円
		・学校給食事業（修繕料）
		69万円

一般会計補正予算（第2号）の概要（歳出）

（1万円未満四捨五入）

会計名	補正額	補正の主な内容
一般会計 （第2号）	5,160万円	・スポットクーラー賃借料
		296万円
		・神崎小学校校舎空調設備改修工事
		4,864万円

請願2件を採択 意見書2件を可決



(国へ提出した意見書の要約)

採択された請願に基づき、議員発議で意見書が上程され、採決の結果、可決され国へ意見書を提出しました。

(提出者) 椿浩一議員・荒井葉一議員・大原秀雄議員・鈴木節子議員

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

義務教育費国庫負担制度は、憲法上の要請として、教育の機会均等とその水準の維持向上をめざして、子どもたちの経済的、地理的な条件や居住地のいかんにかかわらず無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定水準の教育を確保するという国の責務を果たすものである。

同制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮される。また、同制度が廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至である。

教育水準の維持向上と地方財政の安定をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

国における2027年度教育予算拡充に関する意見書

教育は、憲法・子どもの権利条約の精神に則り、日本の未来を担う子どもたちを心豊かに教え、育てるという重要な使命を負っている。

そこで、以下の項目を中心に、2027年度にむけての予算の充実をしていただきたい。

- ・災害からの教育復興にかかわる予算の拡充を十分にはかること。
- ・子どもたち一人ひとりにきめ細やかな指導をするため、公立義務教育諸学校及び公立高等学校等の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること。
- ・保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること。
- ・現在の経済状況を鑑み、就学援助や奨学金事業にかかわる予算をさらに拡充すること。
- ・安心して学校生活を送れるよう、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等相談体制を充実させること。
- ・多様な学びの場の充実を図り、誰もが学ぶことができる機会を保障するため、必要な予算措置を講じること。
- ・安全・安心で個別最適な学びを実現する施設環境の整備にむけ、バリアフリー化や、洋式・多目的トイレ、空調設備設置等の公立学校施設整備費を充実すること。
- ・GIGA スクール構想を着実に推進し、学校現場における様々な課題に対応できる環境を整えること。

国においては、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であることを再認識され、国財政が非常に厳しい状況の中ではあるが、必要な教育予算を確保することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年6月12日

神崎町議会議長 高橋正剛

内閣総理大臣 高市早苗様
財務大臣 片山さつき様
文部科学大臣 松本洋平様
総務大臣 林芳正様

第3回（6月）定例会 審議結果

賛成＝○ 反対＝× 議長＝―（議長は、採決に加わりません）

議案番号等	議案名	議決結果	池田孝幸	椿浩一	大原秀雄	高柳智	荒井葉一	鈴木節子	石橋伸一	宝田久元	高橋正剛
第1号	専決処分の承認を求めることについて（神崎町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第2号	専決処分の承認を求めることについて（神崎町税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第3号	工事請負契約の締結について	原案可決	×	○	○	○	○	○	○	○	―
第4号	令和8年度神崎町一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第5号	令和8年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	―
第6号	令和8年度神崎町一般会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	―
請願第1号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	―
請願第2号	「国における2027年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	―
発議案第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	―
発議案第2号	国における2027年度教育予算拡充に関する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	―



今回の工事は、圏央道神崎PA（仮称）との連結に合わせて、新たに発酵市場棟とトイレ棟、休憩スペースなどを備えた建物を新築するものです。契約金額は8億3930万円、工期は令和9年3月31日までとなります。

7月2日の令和8年第4回臨時会において、道の駅発酵の里こうごき新発酵市場棟新築工事を締結した。

第4回臨時議会
道の駅
発酵の里こうごき
新発酵市場棟
新築工事を締結

をう
町政問

成城台の道路の移管は なぜ出来ないのか

智員
高柳 議



まちづくり課長 管理会社

が、町への土地の譲与、移管の
手続がされないまま現在に至った
わけで、現状、管理会社の責任役員が、
一切いない状態で休眠状態になっ
ており、契約をすることができな
い状況です。

問 協議のしようがないとい
うことか。

まちづくり課長 仮に町名

義にしようとした場合、仮代表の
申立て、一時取締役の選任手続が
必要となります。本件に関して、
法律相談を行いました。この手続
に関しては、月20〜30万の費用
がかかり、非常に長期間を要する
状況です。



移管されていない成城台の道路

そもそも、町は利害関係人にな
りませんので、町で申立てを行う
ことが難しいです。住民の皆さん
が組合などを設立し、仮代表の申
立てを行い、契約の相手方ができ
た場合は、町への移管も可能にな
るかと思っています。

問 町に所有権が移らなくて補修
等はどのようなのか。

まちづくり課長 住民に欠かせな
い循環道路なので、破損箇所等は
町で補修を施すことで、通常の維
持管理は、ほかの町道と何ら変わ
らないと認識いただいてよろしい
かと思います。

住民について

問 人口の状況はどうか。

町民課長 平成11年度末6830人
がピークで、その後減少傾向に
あり、令和元年度末5985人に
対し、8年3月末5583人で、
減少率は、約6.7%となります。

問 減少幅は予想通りか。

町民課長 予測より少ないと考
えており、外国籍の住民が増え
ていることも、一つの要因と思
います。

問 外国籍の住民の状況は。

町民課長 令和4年3月末17か
国で140人、8年3月では21
か国、269人で、約1・92倍
の増加となり、全体の人口の4
.8%が外国籍の住民です。一
番多い国籍は、スリランカで1
21名、続いてインドネシアが
32名、フィリピンが21名で
す。

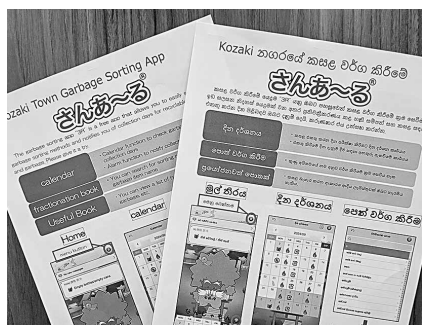
問 どのような影響があるのか。

町民課長 一部の外国籍の住民
が、地域のごみ出しのルールを
把握しないという相談があり、
町として、転

入の際に、窓口で生活する上
で守っていただくごみの出し
方について、説明をさせていただ
いており、また、外国語のチ
ラシもお配りして、対応を取
っております。

問 日本語教育、生活ルールの
指導等を地道にやっていると、
多文化共生を定着させることが
肝要なので地域共生プランの
策定は。

総務課担当課長 総合計画の中
に、多文化共生社会の実現とい
う項目は設けておりますが、計
画はつくられておりません。



外国語のごみ分別アプリのチラシ

シルバー人材センター

問 経緯・現況は。

保健福祉課長 町から30万

円の設立補助金を給付して、
平成14年に設立され、立ち上
げ当初は、保健福祉課の職員
で会計事務等を少しお手伝い
しながら、運営していました。
当初、会員数は90名程度
いたところ、現在は、かなり
会員数も減って、なかなか
人が集まらず、30名程度で、
4月から事業を休止している
状況です。

問 近隣の状況は。

保健福祉課長 多古町は、事
務局を会員で行って補助金
も多数出ています。東庄町
は、事務局に町職員のOBも
いて、補助金を受けていま
す。香取市も、ほぼ同じ
状況で、補助金で運営して
います。

問 再開するには。

保健福祉課長 事務がで
きる方を雇い、会員等も今
後広報等で募集をかけ、再
開できればと考えていま
す。

その他の質問

- ・通学路点検
- ・道路インフラ
- ・カーブミラー

町政を
問

町おこしイベントで 町を盛り上げよう

石橋 伸一
議員



問 今年の酒蔵まつりの状況はどうだったか。

まちづくり課長 昨年と同じ7万人の方にご来場いただきました。万博に参加した千葉県、香取市、流山市、神崎町の出店のほか、ステージの催しを含めて241店舗で、町内の出店者は54店舗でした。来年は全国発酵食品サミットと同時開催となり、さらなる来場者が考えられます。プラザ会場には、周辺市町の首長、国会議員、県議会議員、千葉県の道路部局、教育関係の方々がおいでになるので、議員の皆様にも交流を深めていただき、今後の議員活動に役立てて

もらえればと思います。

問 現在、観光大使はどうなっているのか。

まちづくり課長 特に任期は設けていません。現在も引き続き、門戸竜二さんに観光大使をお願いしています。また、新規に発酵アンバサダーとして日暮聡美さんを委嘱しました。

問 河川敷祭りはどのようなに始まったのか。

まちづくり課長 平成20年度から開催しました。当時は河川敷でコスモスを植栽していて、その隣で火渡り修行を行いました。露店出店等も河岸の通りで行っていました。今年はプレジャーボートや藍染め体験などを町で実施しました。大半が町外の出店者で町内の出店者は数店舗でした。

問 河川敷祭りとの道の駅の創業祭、来場者を増やすためのPR方法はあるか。

まちづくり課長 道の駅に來た方に河川敷祭りのPRや体験乗船の割引券の配布などの取組を行っています。SNSを利用したPRも考えたいと思います。



河川敷まつりでの稲敷市との綱引き

問 今年のマラソン大会の状況はどうだったか。

教育課長 今年のエントリーは2638名です。1.5kmが157名、2kmが538名、10kmが680名、ハーフが1263名でした。千葉県が1822名、茨城県が356名、香港の方が4名など海外から参加がありました。また、障害をお持ちの方が1名おり伴走者と一緒に走り、車イスでの参加も1名おりました。



全国から参加した多くのランナー

問 ボランティアの参加者数はどうだったか。

教育課長 町内が23団体、個人が5名で242名です。町外は5団体、個人が6名で60名、合計で302名の皆様にご協力いただき、大会運営が安全かつ円滑に行えました。

問 今年の運営で良かった点と課題はどうか。

教育課長 町内の方や応援に來た方も一緒に楽しめるイベントとなりました。発酵をテーマにした特色ある出店や沿道応援により参加者の満足度向上につながりました。課題はスタート

前にトイレが混雑したのでトイレの数の改善が挙げられます。また、コース上のカラーコーンや誘導員が不足し、コースが分かりにくい状況もありました。

イラン情勢による町への影響は

問 町への影響はどのようなものか。

総務課長 ナフサ由来の原材料の不足や価格の高騰により公共施設の建築、改修工事などの入札に影響が出てきています。設計金額に対して折り合わないことや、原材料の供給不安定により関係業者からの見積もりが出ず入札額の算出ができな

いと聞かれています。

町民課長 業務に支障は出ておらず、指定ごみ袋にも不足はありません。今後は印刷物の価格の高騰が考えられます。

教育課長 給食センターやプラザ等で使用する灯油やLPガスの価格が上がり支出が増えています。

置き勉の勧めで らくらく登下校へ

鈴木 節子
議員



問 教科書にノート、タブレットなどを詰め込んだランドセルの総重量は、平均で約4 kgとされているが、神崎町の小学生は、低学年と中高学年と各々どのくらいの重さになるのか。

教育課長 低学年は平均で3.3 kg、中高学年は平均で3.8 kgになります。

問 通学時の荷物を軽くする取組で、教科書や学習用具などを学校に置いて帰る、いわゆる「置き勉」を運用している自治体もある。文部科学省からも負担軽減を促す通知が出ているが、神崎町では置き勉は認めているか。

教育課長 小学校2校とも、教科書等を学校に置いていくことは認めています。

問 大部分を置いていくことを認めているのか。

教育課長 基本的には宿題に出たものを持ち帰っているが、あとは自分で学習したものをもち帰るということですが。

問 個人の裁量に任せておくと、持つて帰る子と持つて帰らない子ができてしまう。置いていく指導はしているのか。

教育課長 持ち帰るものについては指導しています。

問 タブレットはどうか。

教育課長 平日はほとんどないが、土日に使うため持ち帰る児童がいるかと思えます。

問 ほとんどのものを置いていつているのに、ランドセルの重量が全国平均とそんなに変わらないのはおかしくないか。

か。かなり強く、持つて帰らなくてもいいと徹底させないと。次は水筒の問題もある。学校で冷たい水を補充できるように冷水器の設置や冷たい井戸水を使う、水道管を地下深くに設置するなどの対策はできないか。

教育課長 現在のところ考えておりません。



防犯カメラで町をより安全によりきれいに

問 設置場所と設置台数は。総務課主幹 町設置は神宿交差点、郡駐在所、ミニストップ、米沢小入口の計4台です。区設置は藤の台入口に2台、四季の丘入口に2台、成城台入口に2台、新入口

に2台の計8台で、全部で12台です。大半は交差点や大通りに面した所に設置しています。

問 家庭で家の前に付けてある数は把握しているのか。

総務課主幹 昨年度41件の補助金申請がありました。

問 合わせても53件なのに、今年度の設置補助金の予算が減ったのはなぜか。

総務課主幹 個人設置の防犯カメラ補助金は、昨年の台数を精査した結果、予算を減額して計上しました。

問 申込件数が多くなかったからといって減額するより、もつと設置するように推奨してはどうか。

総務課主幹 広報等を通じて補助金に対する啓発活動を広げていきます。

問 次は防犯カメラを使つて、ごみのポイ捨てをなくすことを考えたい。まず町の条例はどうなっているか。

町民課長 ポイ捨て防止条例を平成13年12月に制定し、ごみの投げ捨てを禁止し、2万円以下の罰金とする罰則を定めています。

問 実際に罰金を払わせた例はあるか。

町民課長 実績としてはないと思われま。

町民課長 防犯カメラに映った際は、警察とも相談しながら対応を進めます。

問 町のどこに捨てても必ず罰金を取られることが広く知られれば、町は美しくなると思うがいかがか。



国道に設置した防犯カメラ

町民課長 本当にきれいな町になれば一番よろしいかと思いますが、防犯カメラの設置には限りがあります。今後どうしたら防げるかを検討していきます。

をう
町政
問

町道毛成堀籠線の工事はいつから再開されるのか

浩一
議員
椿議



問 施工機械の小型化ならびに搬入路の再検討に関する修正設計業務の実施結果の内容は。

まちづくり課長 橋梁の基礎となるくい打ちを行う機械の小型化、また進入路の仮設道路設計の業務を4月30日で完了しています。

問 仮設道路設計において進入路の3か所に鉄板、また造成を行う予定ですが、地権者との契約は済んでいるのか。

まちづくり課長 地権者との契約は、事業者と契約がなされた後で締結していくような形になります。

問 毛成橋、下部工の再入

札はいつになるのか。

まちづくり課 下部工の工事につきましては、5月26日付で公告しております。入札日は、6月25日を予定しています。



早期着工を目指す毛成橋

今年もふるさと納税（神崎米）に期待する

問 昨年度、多くの方々に寄附してもらったふるさと納税に何か問題は発生したか。その対策はどうか。

総務課担当課長 苦慮したのは生産者の収穫との調整、運送会社のトラックの手配です。生産者、運送会社と連絡を密

にすることで対応可能です。

問 ふるさと納税の返礼品である神崎米の集荷の設定量はどのくらいか。また、お米の銘柄は何になるのか。

総務課担当課長 今年度は100トンを目標に設定します。銘柄は、ふさおとめ、ふさこがね、コシヒカリ、粒すけを募集していますが、現状ふさおとめとふさこがねの申込みがあります。

問 集荷する神崎米の1俵当たりの買取り価格はどの程度になるか。

総務課担当課長 現段階で飯の話になってしまっていますが、玄米1俵当たり2万2000円を軸に考えております。

神崎町総合計画 後期基本計画策定される

問 今回、後期基本計画とまち・ひと・しごと総合戦略を一体的に策定していますが、この計画と戦略が示す役割や目指すものの違いはあるか。

総務課担当課長 総合計画は、町の最上位計画です。

基本構想10年の中での後期5年分の基本計画となり、各課が行う事業を策定するための中期的な行動計画です。総合戦略は、人口減少に対する計画になります。

また、国の地域未来交付金を受けており、その交付金の根拠計画となります。総合戦略に記載のない計画は交付金を申請できないため、戦略のほうは夢のある計画、少し背伸びをした計画となります。

問 後期基本計画には分野横断プロジェクトがある。このプロジェクトの具体的な推進体制ならびに実施計画は、いつ示されるのか。また、プロジェクトは5年間継続して取組むのか。

総務課担当課長 分野横断プロジェクトは、複数の課にまたがり検討が必要な事業について、総務課企画財政係が中心となり、主担当課、副担当課を定め、全庁横断で推進していきます。令和9年度以降に策定する実施計画において、分野横断プロジェクトの進捗状況や取

組内容が確認できるように整理したいと考えています。また、答申の時期は、令和12年度を1つの区切りとして考えております。

道の駅周辺の整備計画が進んでいる

問 観光交流拠点づくり事業の進捗はどうか。

まちづくり課長 地域未来交付金が採択され、社会資本整備総合交付金も高率で配分されたので、発酵体験などが楽しめる施設も計画に入れて事業を進めています。また、公園施設については、利用する方の声を集めるため町内の小中学校にアンケートを配布し、意見集約も行っております。



工事が進む神崎PA（仮称）

相次ぐ入札不調と
道の駅の赤字久元 議員
宝田 議

町長 工事の影響が非常に大きかったです。売り場が仮設での営業となったこと、駐車場が使えなかったことで売り上げが落ちてしまいました。

問 毛成橋で2回入札不調となったことと、道の駅の入札不調は、価格が原因ではないのか。次の入札はいつで計画通りに進むのか。

まちづくり課長 毛成橋では資材を運ぶ「進入路」に問題があり、設計を修正しました。今回は価格も公表するので問題なく、両方とも6月25日に入札を行います。道の駅の施工は、圏央道の4車線化やPAのオープンと同時に開業できるように進める予定です。

問 道の駅は開業以来10年間黒字だったが、今年は約600万円の赤字とのことだが、工事が影響しているのか。

道の駅協の公園構想の計画

問 周辺開発として公園構想を計画し、小中学生の保護者にアンケートをしているが、現在の状況はどうか。

まちづくり課長 公園施設の計画を進めています。利用すると見込まれる小中学校でアンケートを配布して意見を集約しています。また、農振除外の手続きにも着手しています。

問 町道3路線の完成も見通せず、入札も不調となっている。公園構想もいつ完成するか分からない。事業を二つずつ実施するべきではないか。

まちづくり課長 公園構想

が具体的になるのは、もう少し先かと思われます。



公園構想のある道の駅隣接地

発酵マラソンの運営と意義

問 正式な決算はまだだと思いが、町からの補助金は概算でいくらか。

教育課長 今回はスポーツ振興くじ助成金が500万円、協賛金も180万円集まりました。町の実質的な持ち出しは100万円程度の予定です。

問 全体で2373名が走ったそうだが、ハーフと10kmに参加した町民は何名か。

教育課長 10kmは18名、ハーフは9名でした。

問 小中学生は参加費が無料となったが、町民は全体で

何名走ったのか。

教育課長 全体で171名です。

問 町民の参加は全体の1割にもなっていないが、それを町長はどう考えるか。

町長 発酵マラソンは「町民大会」ではありません。全国から多くの方に参加してもらい、神崎町の魅力を町内外に発信することが重要な目的と考えます。

問 中学校は登校日扱いで職員は振替休日だが、小学校の職員はボランティアで参加した。職員の扱いで不公平はないか。

教育課長 小学校職員には、他のボランティアと同様にクオカードを渡しています。

米沢小学校の運動会春開催

問 今年の米沢小の運動会が5月に開催されたが、時期が変更になったのは何故か。

教育課長 米沢小は秋に「創立150周年記念事業」を控えており、教育委員会にも相談があり春開催となりました。



5月に開催した米沢小運動会

消防団員は不足していないか

問 全国的に消防団員が不足しているが、神崎町は定数に達しているか。

総務課主幹 条例の定数は187名ですが、現在は176名となっています。

問 女性や団地の方、外国人など広く募つてはどうか。

総務課主幹 女性の加入は可能ですが、すでに団地の

方も加入されています。外国人の加入については、「日本国籍」が必要となります。

問 6月7日の訓練の出動人員は。

総務課主幹 出動人員70名でした。

香取広域市町村圏事務組合議会臨時会報告(要旨)

石橋 伸 一 議員

5月18日、令和8年5月臨時会が香取市山田支所議場で開催されました。

臨時会では、議案第1号から第4号を一括議題とし、管理者から提案理由説明の後、いずれも原案のとおり可決されました。また、報告第1号から第4号について、報告を行いました。議案の主な内容は、伊地山クリーンセンターの焼却施設定期整備補修工事に係る工事請負契約の締結の議

決、財産の取得では佐原消防署の救助工作車、栗源分遣所の災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材、香取市及び多古町消防団の小型動力ポンプ軽四輪駆動積載車を更新するものでありました。報告では、令和7年度一般会計予算で繰越明許費を設定、同じく事故繰越し繰越計算書に関する報告があり、併せて2件の専決処分の報告が行われました。

全国町村議会議長・副議長研修会

5月26日、東京国際フォーラムを会場に、全国町村議会議長・副議長研修会が開催され、高橋議長、椿副議長が出席しました。当日は、地域活性化センター理事長林崎理氏から「地方創生の先行きー地域未来戦略ととも」に題した講演のほか、人口減少社会における地域活性化に関する2講演が行われ、全国から集まった約2000名の議長・副議長と共に研鑽を深めました。

議会の動き

5 月

- 1日 神崎町教育研究会総会 (高橋議長)
- 11日 発酵マラソン実行委員会 (高橋議長)
- 17日 第5回神崎発酵マラソン (高橋議長)
- 18日 香取広域市町村圏事務組合臨時会 (高橋議長・石橋議員)
- 21日 町商工会通常総会(椿副議長・池田議員)
- 22日 香取郡市町議会議長会総会(高橋議長)
- 26日 全国町村議会議長・副議長研修会 (高橋議長、椿副議長)

6 月

- 1日 千葉県町村議会議長会定例会・第1回政務研究会 (高橋議長)
- 5日 議会運営委員会・全員協議会
- 11日 第3回定例会 (1日目)
- 12日 第3回定例会 (2日目)
- 29日 議会広報編集特別委員会

7 月

- 2日 第4回臨時会
- 3日 千葉県町村議会広報研究会 (椿副議長・池田議員)
- 3日 県道成田神崎線整備促進期成同盟総会 (高橋議長・石橋議員)
- 3日 横芝・神崎間首都圏中央連絡自動車道建設促進協議会総会 (高橋議長・石橋議員)
- 16日 成田空港周辺市町議会連絡協議会役員会・総会 (高橋議長・高柳議員・寶田議員・池田議員)
- 22日 議会広報編集特別委員会
- 31日 千葉県町村議会議員研修会

議会本会議の録画配信を スタートしました。



インターネットによる本会議の録画映像の配信を行っています。ぜひご覧ください。

配信サイトはこちらです。

<https://kozaki-town.stream.jfit.co.jp/>



椿 副議長

高橋 議長

編集後記

町民の皆様いかがお過ごしでしょうか。今年も6月に六号、七号、八号と雨による被害をもたらした台風が来ました。神崎町も早めにふれあいプラザに避難所を開設しましたが、被害もほとんどなく避難所は閉鎖となりました。

気象庁は最高気温40℃以上の日を「酷暑日」と正式に定義しました。日中の暑い時間帯はなるべく外に出ず、朝夕の涼しい時間帯に出来るだけ用事を済ませるようにいたしましょう。近年は熱中症で死亡する人も出ております。町民の皆様もくれぐれもご自愛くださるよう御祈り申し上げます。

荒井 葉一

